

## 地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
043010	宮城県	蔵王町	町村 III-1

### (1)民間委託

【参考】	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】		類似団体 委託率 全国(市区町村分) 委託率
		設置状況	設置済	
本庁舎の清掃				98.1% 99.6%
本庁舎の夜間警備				97.8% 98.5%
案内・受付				71.4% 89.9%
電話交換				85.7% 92.8%
公用車運転				85.7% 88.6%
し尿收集				100.0% 98.2%
一般ごみ収集				100.0% 97.5%
学校給食(調理)				69.8% 72.5%
学校給食(運搬)				93.0% 91.2%
学校用務員事務				35.3% 38.0%
水道メーター検針				100.0% 99.0%
道路維持補修・清掃等				94.4% 97.1%
ホームヘルパー派遣				94.3% 99.1%
在宅配食サービス				100.0% 99.9%
情報処理・庁内情報システム維持				100.0% 99.7%
ホームページ作成・運営				98.0% 97.8%
調査・集計				100.0% 96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

### (3)窓口業務

総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置済	予定時期	-
<b>BPRの手法を用いた業務分析</b>			
取組状況		業務改革効果	
7.1%	25.0%	14.2%	27.4%

### (4)庶務業務の集約化

実施状況		委託状況		対象部局		対象業務				【参考】			
実施状況	委託状況	実施済	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	類似団体	実施率 委託率
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25.0% 0.0%	

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定期間」を記述してください。  
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

「BPRの手法を用いた業務分析」

取組状況 → 業務改革効果

### (2)指定管理者制度等の導入

【参考】	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方		類似団体導入率 全国(市区町村分) 導入率
						自治体職員	常駐施設数	
体育馆	2	0	0.0%	スポーツ振興課の事務室が、その施設に設置されていることなどの理由による。	1	指定管理者制度が有効な施策の一つであることは理解しているが、直営で実施している意義も少なかからずあり、今後の職員数や指定管理者制度の個々の施設ごとにメリット・デメリットを十分考慮しながら検討する。	29.3%	40.1%
競技場 (野球場、テニスコート等)	1	0	0.0%	町スポーツ振興課の事務室が、その施設に設置されていることなどの理由による。	1	施設の管理運営だけでなく、イベントや各種体育関連事業も行っているため。(総合運動公園内にある施設)	33.7%	48.4%
プール	1	0	0.0%	専門スポーツ振興課の事務室が、その施設に設置されていることなどの理由による。	1	施設の管理運営だけでなく、イベントや各種体育関連事業も行っているため。(総合運動公園内にある施設)	29.3%	52.0%
海水浴場	0	0			0		0.0%	13.7%
宿泊休養施設 (ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		80.0%	85.0%
休養施設 (公衆浴場、登山の宿等)	1	1	100.0%		0		82.8%	75.6%
キャンプ場等	0	0			0		52.3%	59.2%
産業情報提供施設	0	0			0		57.1%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		0.0%	65.8%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	40.2%
大規模公園	0	0			0		45.5%	44.2%
公営住宅	7	0	0.0%	現時点においては、指定管理者制度を取り入れるメリットが見当たらないため。	0		6.9%	16.2%
駐車場	2	0	0.0%	現時点においては、指定管理者制度を取り入れるメリットが見当たらないため。	0		20.0%	37.1%
大規模図書、斎場等	0	0			0		7.4%	22.8%
図書館	1	0	0.0%	文化会館及び公民館併設型の図書館であり、町生産学習課事務室が施設内に設置されていたため。	1	施設の管理運営(図書の貸出)だけでなく、イベントや各種教育関連事業も行っているため。(ふるさと文化会館内にある施設)	12.8%	20.2%
博物館 (美術館、科学館、歴史館、動物園等)	1	1	100.0%		0		21.6%	28.1%
公民館、市民会館	1	0	0.0%	文化会館及び公民館併設型の図書館であり、町生産学習課事務室が施設内に設置されていたため。	1	施設の管理運営だけでなく、イベントや各種教育関連事業も行っているため。(ふるさと文化会館内にある施設)	8.5%	22.8%
文化会館	1	0	0.0%	文化会館及び公民館併設型の図書館であり、町生産学習課事務室が施設内に設置されていたため。	1	施設の管理運営だけでなく、イベントや各種教育関連事業も行っているため。(ふるさと文化会館内にある施設)	17.2%	51.5%
合宿所、研修所等 (青少年の宿を含む)	0	0			0		64.3%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.7%
介護支援センター	0	0			0		11.1%	49.0%
福祉・保健センター	0	0			0		43.8%	53.0%
児童クラブ、学童館等	5	0	0.0%	地域に根ざした児童福祉関連事業を実施し、また施設において各種団体体育も行っているため。	5	地域に根ざした児童福祉関連事業を実施し、また施設において各種団体体育も行っているため。	5.0%	24.5%

### (6)公共施設等総合管理計画

実施状況		類型			
実施済		自治体クラウド			
単独クラウド		○			
<b>【参考】</b>					
<b>実施率(類似団体)</b>					
自治体クラウド	87.5%	単独クラウド	51.8%		
全国					
自治体クラウド	41.4%	単独クラウド	58.6%		

### (7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)	
作成済	○
作成予定	
<b>【参考】</b>	
類似団体 全国(市区町村分)	
作成割合	作成割合
100.0%	99.9%
<b>(注1)</b> 統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するよう要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。	
<b>(注2)</b> 「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体	
76.8%	85.8%